



国際ロータリー2630地区

名張ロータリークラブ

2025~2026

○会 長 小川 貴 司
○会 長 エレクト 藤 森 至
○副 会 長 宮 尾 保 範
○幹 事 坂 本 幸 嗣
○管理・親睦運営委員長 今 中 武 美
○広報・会報委員長 丹 下 剛 一

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

○例 会 場

名張市南町822-2 名張産業振興センター(アスピア)
TEL 0595-64-5353

○事 務 局

〒518-0729 名張市南町822-2
名張産業振興センター4F
TEL 0595-63-1338 FAX 0595-63-8163
月～木曜日 10時～15時(休憩12～13時)
E-mail nabarirc@e-net.or.jp

第 2859 回例会

7月6日(月)12:30 点鐘

本日のプログラム

【総会司会】奥中 健 副会長

【ソング】

君が代／四つのテスト

【行事】新年度初例会／総会／
会長卓話

【次回のお知らせ】7/13 (月)
第 2860 回 誕生日、結婚記念日
お祝い／卓話：名張市役所 有
年貴子 様 (3 階特別会議室)

前例会の記録

第 2858 回例会

6月29日(月)12:30 点鐘

○ゲスト

○ビジター

○出席報告

会員数 41 名

欠席人数 8 名

出席人数 33 名

出席免除者 1 名

事前ミーキャップ 1 名

出席率 85.00%

○6/10 (水) 出席率は 92.31%

訂正なしです。

♠ 例会予定

7/6 (月) 第 2859 回例会 新年度初例会／総会／会長卓話

7/13 (月) 第 2860 回例会 誕生日、結婚記念日お祝い

7/20 (月) 特別休会 (海の日)

7/27 (月) 第 2861 回例会 ガバナー補佐訪問

♠ 地区の予定

7/5 (日) クラブラーニングファシリテーターセミナー

(ホテルグランヴェール岐山)

7/26 (日) 青少年交換オリエンテーション (ホテルグランヴェール岐山)

♠ 家庭集会の予定

7/9 (木) 当番リーダー：浅津 出席者：三枝 富永 橋本 奥中

7/16 (木) 当番リーダー：岩見 出席者：亀井 梅澤 森本雅史 奥田

♠ その他

7 月度理事会 7/6 (月) 11 時 00～

♠ 7 月のお祝い

会員誕生日：小川貴司 梅澤

パートナー誕生日：遠山容子 三枝瑠美 小川まゆ

結婚記念日：丹下

【会長の時間】小川会長 「退任の挨拶」

会員の皆さんこんにちは。本日、私の年度の最終例会を迎えました。一年間本当にお世話になりました。心よりお礼申し上げます。振り返ってみますと「地区補助金」の支給が承認されて、子供たちに「夢と感動」を与えるべく取り組んだメイン事業が天文・宇宙関連であり、たまたま初例会が7月7日の「七夕」であったことが印象的でした。それから私は何と言ってもただのオッサンなんで「会長の時間」は苦勞しました。もし私が坂本幹事の様な「神の手」を持った「料理の鉄人」やったら“あの手この手”で皆さんの心を驚掴みに出来たかもしれませんが……。と言うことで最後も季節の話をしします。一年の締めくくりが「大



晦日」(おおみそか)、毎月の月末を「晦日」(みそか)と言います。

「晦」(つもごり、みそか)という漢字を漢和辞典で引いてみると暗い・闇夜と言う意味で出ています。元々「晦日」は月の満ち欠けを表す考え方から生まれたとされていて、つまり「晦日」はお月さんが少しずつ姿を隠して見えなくなる頃を表しています。月が静かに隠れていく様にひと月が終わって、次の月に移っていくその節目となる日が「晦日」です。その反対が「朔日」(ついたち)で新しい月が現れる日を意味しています。赤福の「朔日餅」の「朔日」です。月が替わって、7月1日には京都の「祇園祭」が巡ってきます。「夏仕立」

(なつじたて)の京都です。そして名張にも夏が巡ってきます。一昨日の27日(土)に名張川の「鮎釣り」が解禁されて、7月25日(土)には夏の風物詩、恒例の「名張川納涼花火大会」が開催されます。本格的な夏到来です。梅雨明けが待ち遠しいですね!!

話をクラブに戻しますと、一年を通して難所が有り、その都度助けて頂いたのは会員の皆さんと事務局でした。感謝有るのみです。その時につくづく強く感じたのは“ロータリーは正に会員が有ればこそ!”でした。現役の在籍会員の協力でここ5年のうちに入会された新会員はとりわけ粒揃いで自分の立場をとわきまえて、すべきこと認識してテキパキと科された職責を果たして、行事にも積極的に参加もしてくれて先が楽しみです。ロータリークラブには青年会議所の様な40歳になると卒業は有りません。老練から若い世代まで会員の構成に幅が有り、それがロータリーの組織の層の厚さとなり強みと言えるのではないのでしょうか?名張クラブも層の厚みが増して今後クラブの充実が計られていくことを切に望みます。ロータリークラブは一年毎に会長が交代してそれぞれの会長の持ち味を最優先に事業が進められます。同じ価値観を会員みんなが共有しながら年度ごとにその時の会長の方針で行動する。そこがロータリーの魅力かと思います。最後に名張ロータリークラブの更なる充実発展をお祈りして私の退任の挨拶と致します。有難うございました。



【幹事報告】

◎お知らせ ・7/6は年会費第1期分の徴収日です。◎他クラブ例会の変更 ※その他は事務局にてご確認ください

■卓話 坂本幹事

今年一年、幹事という役をさせて頂き有り難うございました。小川会長始め、先輩の皆さんは心配して下さり助言を頂くことができました。皆さん一人一人の協力と辛抱のお蔭様で今日を迎えることができました。例会では管理親睦の皆さんは、先輩の皆さんから引き継いで、喜ぶ行事を考えて頂き、例会を支えて下さいました。特に今中委員長、大藪副委員長はタイムスケジュール他、運営の仕方、席次など、こと細かく教えて頂きました。お蔭様で副の治療、年12回2泊3日の東京治療、豊橋の治療、2ヶ月に一度の講演会も無事続けさせて頂くことができました。

今日はそんな東京の治療の話させて頂きたいと思います。2006年「心と身体」というテーマで依頼があり、千葉県でさせて頂くことになりました。講演前に1人の女の子を診てほしいと。8時45分開場9時からの講演で少ししかないけど診させて頂きました。1時間経って休憩の時、その子がトイレに立ったんです。お母さんが手を挙げられて「いいですか?」「今、娘、トイレに行ったのですが、あの娘は4年間寝たきりだったのに1時間も座って、トイレに行きました。」脳髄液が漏れて10回の手術をしている。その後その子が歩いているだけで嚔になり看護師になれます。色んな方を紹介されて「治療してあげて下さい」と言われて診させて頂いたのが、元イエローハットの社長の鍵山秀三郎さんでした。夏の暑い日、秘書の方と自宅の近くに来ると炎天下の中を外まで出て、手を振って出迎えて下さいました。その頃はイエローハットを辞められて「日本を美しくする会」の会長をされていて、他に経済会の色んな相談を受け、重鎮をされていました。当時、社会では仕事はあるのに働き手がない環境でした。条件の良い所ばかりに行くという風でした。坂本整骨院



もそうでした。そのことを相談しました。ニコニコしながら鍵山さんは「日本国中がそれで困っている。でも、それだけではない。他にも問題は山積みでしょうが簡単ですよ。」と言われる。更に「色んな問題はあるでしょうがね、解決は感謝して人格を磨くことですよ。どうです。簡単でしょう。誰でもできる簡単なことを、誰にもできないほど続けるんです。」社長一人で会社は見事に変わると言われて小冊子を読んでみて下さいと渡されました。一冊にこんなことが書かれてあり、私もそれを支えに生きてきました。広島県下の高等学校で9月に水泳大会が催されました。学級対抗のリレーで、当時は保護者も見学にくるほど力が入っていました。ある学級で4人の選手の中、3人は直ぐに決まりましたが4人目で紛糾しました。

その時、イジメグループの番長が「Aに出てもらおう」と叫びました。「そうだ、そうだAがいい」と取り巻き連中が賛成してしまいました。Aさんは体の弱い女生徒で、とても泳げる体ではなかったのです。でも彼らに抗議することなく受け入れてしまいました。担任はその様子を、校長に報告をしました。「分かりました。当日は私も参加します。」とだけ伝えると、その日まで緊急会議も開かれることなく、大会の日を迎えました。Aさんの泳ぐ番がきました。1m進むのに大変でした。周りから冷笑と罵声があびせかけられました。その中をAさんは必死で泳ぎました。立っては泳ぎ、立っては泳ぐ、その時背広のまま飛びこんだ人がいました。そして「つらいだろうが、頑張っておくれ。辛いだろうが、現張っておくれ。」と泣きながら、叫びながら一緒に進みはじめました。校長先生でした。冷笑と罵声がピタリと止んで、みんなの笑いは涙の声援に代わりました。Aさんが長い時間をかけて25mを泳ぎ抜き、プールサイドに上った時、先生も生徒も保護者もイジメグループも、一人残らず立ち上がって涙の拍手をおくり、Aさんを讃えました。その学校のイジメは、その時からピタリと姿を消しました。校長先生がAさんの輝きをみんなに気づかせ目覚めさせて下さったのです。

◎鍵山さんに質問します。

今、仕事をしないのに食べられるようになったのはどういうところからそのようになりましたか？と尋ねました。鍵山さんは、こう言われました。五人兄弟の一番下で落ちこぼれ、何の才能もない私は、社会に出たら、卑屈になるような扱いを人から受けてきました。その時の辛さをしみじみと感じて、私は自分より弱い人を傷つけたりしてはならないと、これが私の使命であると信じております。相田みつをさんのことを先生と仰いでおられました。私は凡事徹底を最初から、思った訳ではなく、何も才能がなかったから、良いことをコツコツするしかなかった。誰でもできることを形を変えて徹底してやりました。人が時々しかやらないことを毎日やる。人が気につけないことを私はしょっちゅう気にかかる。私が社長でアパート周りの掃除をしました。社員も住んでいました。トイレの掃除の時、社員は私の腕を飛びこえて「行ってきまーす。」と言って出かける。会社は暴走族上がりのヤンキーの会社と言われていました。10年頃、せめて車位きれいにしようと言いますが、3分たったら忘れる。乗っている者が自分で洗うのではなく、先輩であってもその時にかかる人がかかって、徹底的に洗うことにした。会社の車が全国で250台ほどになった頃、会社が一番危ない時がきました。ガソリンスタンドの方が大量のガソリンを入れるので、洗車はサービスします。私は自分たちの車は自分たちの手で洗います。メーカーさんの車も雪の中を100m走って帰ってきても洗います。

イエローハット鍵山秀三郎先生。

誰しも喜びがほしい訳です。どうして相手の人を喜ばせたら幸せになるかといいますと、その人の喜ぶ姿を見て、喜びの波動を受け自分が幸せになります。こうして杵を使いきらないで人を喜ばす、これが最も大きなことなのです。(予算や人員などの内容や実態を考えないで)これにつきましては、私の自慢めいた話なのですが、分かりやすいので申し上げます。東京の宮城の前に普通なら私のような者の会社が、とても買えそうにない場所にビルを持っていますが、そのビルをヨーロッパ共同体の日本大使館にお貸ししております。隣は、日本生命とかで、日本を代表するような企業ばかりで、およそ私共の会社がもてるような場所ではないのです。ところが、なぜその場所が私が持っているかと申しますと、その持主さんが喜ばれるようなことをずっと20年近く努めてきたのです。そしたらですね、ある日、その持主さんが私を呼ばれて「この土地を買いなさい。」と言われました。買いなさいと言われても、その当時でも何十億円もするものを、とても買える訳はないのです。お断わりしたら、その持主さんは「それじゃ、いくらなら出せるか言ってみなさい」と言われる。いくらならと言われても、少し足りない位なら勇気を出して言うのですが、圧倒的に足りない。そこで「私にも恥というものがありますから言えません。」と言いましたら「怒らないから言うだけ言ってみなさい。」と言う。恥かしながら時価の1/6という位の値段を言いましたらなんと……その持主さんが「それでいいからお買いなさい。」と仰って頂いて買わせて頂きました。私は打算をもってどうしようと思っておりませんでした。むしろ、思いもしなかったことなのです。ただその方が困っておられたことを一つずつ糸をほぐすようにして解決してあげました。すると非常に恩義を感じて、私に譲って頂いたという訳です。更に不思議は続きます。その後、譲って頂くのを待っていたかのように、日本国中の土地が大暴騰して特に都心部は大変な暴騰でした。何と有り難いことに、私共の会社の資産価格はすべて大変な価値を持つようになったのです。つまり、お金に困らない会社になることができました。そのような経緯で、掃除をしていても大丈夫になったと思っております。

■6月総評 浅津会場監督

6月は今日を含めて4回の例会があり、次年度に向けた次期会長藤森君の方針説明、そして下半期クラブ協議会が主なメニューでした。本日は本年度を通しての感想を述べさせていただきます。本年度は昨年度の喧騒のガバナー年度と打って変わって、久々に落ち着いた平常年度であったと思います。だからといって、つまらなかったかと言えば、そうではなく、会長の古き良き日本の再発見のお話、坂本幹事の毎回全力投球の姿、そして、会員とりわけ新入会員の皆さんのこれまでの事業経歴の披露、2度にわたる親睦家族例会など、印象に残る例会が多くありました。総じて満点に近い年度だったと素直に思います。この一年、管理親睦委員会の今中委員長をはじめとする親睦委員会の皆さん、例会の記録を残された広報会報委員会の丹下委員長と委員の皆様には改めて感謝申し上げます。最後になりましたが、本日をもって退職されます鮫島さん、長きにわたり本当にお世話になりました。改めて感謝申し上げます。以上をもちまして、本年度最後の会場監督の総評とさせていただきます。



【ニコニコ BOX】 本日の合計金額 48,000 円

○会員の皆さんのおかげで本日、最終例会を迎えた喜び 小川会長

○本当に皆様の温かい協力の元で、この日を迎えることができました。心から感謝申し上げます。 坂本幹事

○最終例会を祝して、小川会長、坂本幹事一年間おつかれさまでした。本日、坂本幹事の一年間の総括楽しみです。

三枝君 中森君 中島君 浅津君 川口君 勝木君 藤森君 宮尾君 奥中君 奥田君 廣瀬君 森本宏君
廣野君 志浦君 三木君 今中君 杉本君 大崎君 丹下君 瓦井君 隠地君 脇坂君 遠山君 大薮君 梅澤君
富永君 橋本君

○坂本君卓話楽しみです。 城山君

○今期、小川会長、坂本幹事はじめ皆様方おつかれさまでした。 井上君

○いつも温かく接していただき、本当にありがとうございました。皆さまと一緒させていただいた12年間は私にとってかけがえのない大切な時間でした。皆さまのご健康と今後のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。 事務局 鮫島様

■フィンランドからの交換留学生ノアさんより写真が届きました♪

①別荘での夏休み



②髪を切りました！



③祖母の家に来ています

